



# 市議会だより

No.222

編集者 和田 学  
 久子 孝  
 奥谷 正実・六島 博之・山根 孝  
 発行所  
 吹田市泉町1丁目3番40号  
 吹田市議会事務局  
 電話 06(6384)1231



子どもたちの新たなスタートを祝い、開催された入園式(古江台幼稚園)

## 3月 定例会

# 総額2080億円16年度予算を可決 開発指導要綱を条例化

3月定例会は、3月4日から29日までの会期で開かれました。市長から提出された平成16年(2004年)度の当初予算は、一般会計1093億円をはじめ水道・病院会計及び9特別会計をあわせて総額2080億円となっています。また、開発指導要綱を条例化する開発事業の手続等に関する条例など、21件の条例案が提出されました。主な議案は各委員会に付託され、慎重審議の上すべて可決されましたが、減債基金条例案、南山田地域市民ギャラリー条例案、市民病院条例の一部改正案、平成15年(2003年)度一般会計補正予算案及び平成16年(2004年)度一般会計予算案は審議の過程で原案等の一部が修正されました。

### 予 算

#### 1 一般会計

平成16年(2004年)度一般会計当初予算は1093億9185万円で、前年度比6.2%の増となっています。

新年度の主な事業とその経費は、若年層の職業能力向上を図るため新規高卒者を中心に市が臨時雇用員として任用するスタートワークサポート事業に2677万円、ひたたり多発地域のスパー防犯灯設置に1677万円、歴史文化まちづくりセンターの周辺道路等の整備

### 主 な 条 例

#### 吹田市民病院条例の一部改正

他の保健医療機関等からの紹介なしに市民病院を受診した患者から、初診1回につき料金1000円を加算して徴収する初診料加算金など3項目について、料金を新たに設定し、本年

### 2 特別・事業会計

国民健康保険、介護保険など9特別会計の当初予算の総額は780億6804万円で、前年度比1.8%の増となっています。そのうち国保会計は272億7430万円で4.3%の増、制度がスタートしてから5年目を迎える介護保険会計は111億860万円で7.9%の増となっています。

水道事業会計は92億5800万円で前年度比5.4%の減、病院事業会計は113億1151万円で11.5%の増となっています。

#### 市民ギャラリー条例

7月から実施するものです。暮らしに身近な場で市民が創作した美術作品を展示し、鑑賞する機会を提供するため市民ギャラリーを設置するものです。開発事業の手続等に関する条例

開発事業に関して必要な手続

### 議 会

#### 日 誌

12月定例会閉会後の主な議会議動は、次のとおりです。

- 20日 吹田操車場等跡地利用対策特別委員会
- 22日 議会だより編さん委員会
- 30日 議会運営委員会
- 5日 本会議(臨時会)
- 17日 都市環境整備対策特別委員会
- 26日 議会運営委員会
- 4日 本会議 議会運営委員会
- 29日 本会議 議会運営委員会
- 26日 議会運営委員会
- 23日 常任委員会(文教市民福祉環境)
- 22日 常任委員会(財政総務文教市民福祉環境、建設)
- 19日 常任委員会(財政総務文教市民福祉環境、建設)
- 18日 常任委員会(財政総務文教市民福祉環境、建設)
- 17日 常任委員会(財政総務文教市民福祉環境、建設)
- 16日 本会議
- 15日 本会議
- 12日 本会議
- 11日 本会議

### 請 願

3月定例会では、市民から提出された請願2件が採択されました。また、12月定例会で採択された請願1件について、市長から処理結果の報告がありました。

#### 採 択 さ れ た 請 願

公民館の改革を進める請願

地区公民館の見直し案について、より開かれた活気のある公民館にするため、企画運営委員

#### 採 択 請 願 の 処 理 報 告

や公共施設等の整備に関する基準などを定め、良好な都市環境の保全や形成を図るため開発指導要綱を条例化するものです。

市営葬儀条例の一部改正

市営葬儀の飾付使用料及び霊きゅう自動車使用料の改定を行うものです。(賛成多数で可決)

(審査内容の一部は4面に掲載)

片山小学校へのエレベーター設置に関する請願

学校施設のバリアフリー化は障害児の安全で円滑な移動や交流教育の充実に不可欠なものと考えている。

片山小学校には13名の障害児が在籍しており、エレベーターの必要度は高いので、設置を検討していきたい。

# 代表質問から

3月11日、12日に各会派を代表して6人の議員が代表質問を行いました。質問と答弁の一部をお伝えします。なお、このほか17人の議員が個人質問を行いました。その内容は後日作成される会議録をご覧ください。会議録は市役所の情報公開課をはじめ、図書館や地区公民館等に備えており、市のホームページでもご覧いただけます。

## ホームヘルパー養成研修 若い世代に受講を拡大せよ

(公明党) 問 ホームヘルパー養成研修について、高齢者を幅広く地域全体で支え、また高齢者との接し方も学習する場づくりとして、中学生のホームヘルパー3級研修を積極的に推進してはどうか。

答 本市では、適切なホームヘルプサービスの提供に必要な知識・技能を有するホームヘルパーの養成を目的として、おおむね16歳以上60歳以下の市民を対象に、ホームヘルパー養成研修を、吹田市社会福祉協議会に委託し、実施してきた。今後、中学生を対象に、ボランティア精神や介護技術知識を習得する機会を提供するものとして、本市独自のホームヘルパー養成研修3級課程の実施について、



介護実習を受ける市民(家庭看護教室)

問 高齢者が健康で生きがいを保つて生活を送るために、保健、医療、福祉はもとより、都市環境の整備など、総合的な施策を実現し、市民と事業者、行政が協働して、だれもが安心して元気に暮らすことができる地域づくりを進めていきたい。

答 高齢者が健康で生きがいを保つて生活を送るために、保健、医療、福祉はもとより、都市環境の整備など、総合的な施策を実現し、市民と事業者、行政が協働して、だれもが安心して元気に暮らすことができる地域づくりを進めていきたい。

## 年々増加する救急業務 救急体制の強化を

(民主市民連合)

問 市長は、施政方針で、救急救命士の処置範囲の拡大に伴い、救急救命士等の資格取得や資器材等の整備など、救急体制を強化する方針を示しているが、その内容を聞きたい。

答 救急救命士制度は、我が国における病院前救護の充実を図るため、平成3年(1991年)に創設され、救命率の向上や救急業務の高度化に大きな成果を上げてきた。国では、さらに救命率を向上させるため、昨年4月から医師の具体的な指示がなくても除細動(電気ショック)を行えるようにするなど、救急救命士の処置範囲の拡大等を行うっており、本年7月からは

一定の要件を備えた救急救命士に気管挿管を認める方針も打ち出している。本市でも、順次、救急救命士を講習員に派遣しており、講習修了者を4月から始まる気管挿管の病院実習に派遣する予定である。今後とも、救命率のさらなる向上を図るため、救急体制の整備、充実をはじめ、救命講習会の開催など、応急手当の普及・啓発に努めていきたい。



訓練を行う救急救命士

## 児童虐待の未然防止 積極的に取り組み

(民主市民連合)

問 岸和田市で中学生が監禁され餓死寸前にまで至った事件など、児童虐待事件が多発している。岸和田市の少年は、学校では不登校児として扱われていたが、本市に虐待の疑いのある不登校児はいないのか。

答 本市では、岸和田市の少年は、学校では不登校児として扱われていたが、本市に虐待の疑いのある不登校児はいないのか。

問 児童虐待の未然防止に努めたい。

答 本市では、岸和田市の少年は、学校では不登校児として扱われていたが、本市に虐待の疑いのある不登校児はいないのか。

## 一部幹部職員による不祥事 信頼回復に努めよ

(日本共産党)

問 昨年11月に市長を含む一部幹部職員により市民や市職員への信頼を損なう不祥事が引き起こされ、本年2月には職員の処分に伴い、市長、総務担当助役、教育長の給与を減額する条例案を審議する臨時会が開催された。

問 不祥事については、市民の首長には大変申し訳なく、二度とあのようなことがあってはならないと固く決意をされている。臨時会において、提案した条例案は議決されたが、最終的には市長に一番大きな責任がある」と痛感している。

問 不祥事については、市民の首長には大変申し訳なく、二度とあのようなことがあってはならないと固く決意をされている。臨時会において、提案した条例案は議決されたが、最終的には市長に一番大きな責任がある」と痛感している。

## 財政健全化計画案の目標 現在の達成状況は

(自由民主党)

問 財政構造の健全化を図るため、平成12年(2000年度)に財政健全化計画案が策定されたが、今年度は集中改革に取り組んできた最終年である。数々の目標はどの程度達成されたのか。

答 平成16年(2004年度)度までに見込んだ累積積欠不足額は、同計画案により解消されたが、市税収入の落ち込みの影響などから、財政調整基金の取崩しや臨時財政対策債の発行等により、収支均衡を図っている。財政構造の弾力性を表わす経

問 財政健全化計画案は10年間の計画であるが、小手先の見直しでなく、場合によっては抜本的に見直し、時代に即した内容を織り込んだ第2



財政健全化計画案

## ケアマネジャーへの支援 負担の軽減を図れ

(市民リベラル)

問 ケアマネジャー(介護支援専門員)が、高齢者の生活相談等ではなく、本来の業務に集中するためには、地域高齢者福祉の相談窓口である在宅介護支援センターの充実が必要である。

問 ケアマネジャー(介護支援専門員)が、高齢者の生活相談等ではなく、本来の業務に集中するためには、地域高齢者福祉の相談窓口である在宅介護支援センターの充実が必要である。

問 ケアマネジャー(介護支援専門員)が、高齢者の生活相談等ではなく、本来の業務に集中するためには、地域高齢者福祉の相談窓口である在宅介護支援センターの充実が必要である。

## ハンセン病に対する人権啓発 本市での取組状況を聞く

(公明党)

問 ハンセン病については、今も社会に差別意識が残っていることなどから、元患者の方の社会復帰は厳しい状況である。市民への人権啓発活動について、どう取り組んでいるのか。

答 基本的な人権が尊重され、差別のない社会を築くためには、ハンセン病をはじめとする様々な人権課題について正しい知識と理解を持つことが必要であり、そのために、より一層の啓発が重要であると考えている。

問 ケアマネジャー(介護支援専門員)が、高齢者の生活相談等ではなく、本来の業務に集中するためには、地域高齢者福祉の相談窓口である在宅介護支援センターの充実が必要である。

問 ケアマネジャー(介護支援専門員)が、高齢者の生活相談等ではなく、本来の業務に集中するためには、地域高齢者福祉の相談窓口である在宅介護支援センターの充実が必要である。

問 ケアマネジャー(介護支援専門員)が、高齢者の生活相談等ではなく、本来の業務に集中するためには、地域高齢者福祉の相談窓口である在宅介護支援センターの充実が必要である。

# 杉の子学園の建て替え 専門的、総合的な施設に

知的障害児通園施設である杉の子学園は老朽化していることから、市は建て替えを計画しているが、単なる施設の建て替えだけでなく、肢体不自由児通園訓練施設である、わかたけ園も含めた専門的、総合的な施設にすべきではないか。



仲良く遊ぶ子どもたち(杉の子学園)

答 施設の建て替えにあたっては、乳幼児から学齢期までを見通した障害児施設を展開する総合的な療育施設にしたいと考えている。

今後は、吹田市療育システム検討委員会から出された「療育システムの充実について」を指針として、療育機能を総合的に検討するとともに、わかたけ園との連携についても、検討していきたい。

# 常任委員会の審査から

各委員会に付託された条例案、予算案などの主要な議案について、審査した内容の一部(主な質疑項目、意見の概要)をお伝えします。

## 財政総務

### 減債基金条例

(全員賛成で承認)

### 主な質疑項目

市民さわやか債の償還に限定した条例の時限立法化  
市民さわやか債の応募状況及び発行額が6億円に満たなかった場合の財政的な対応

### 意見の概要

1 市民さわやか債発行について、今後の行政の中で異論のないように十分総括をされた。  
2 市民さわやか債が完売できない場合に繰上償還の発行を検討

## 指定管理者の選定 諮問機関を設置せよ

(吹田いきいき市民ネットワーク)

問 地方自治法の改正により、施設管理公社などに委託している施設の管理は、民間を含めた指定管理者に代行させることが可能になった。代行させる場合は、平成17年(2005年)度中までに、指定管理者を選定する必要

があるが、指定管理者の選定にあたっては、十分な公募期間を

の苦情が寄せられている。市はどう対応していくのか。

答 制度の案内については、支援費の新規申請時や更新時、また、障害者手帳交付時など、機会あることに説明し、理解し

設けるほか、透明性の担保と専門性の確保を図るため、外部委員を含めた諮問機関を設置すべきでないか。また、市民が公平・平等にサービスを受ける権利を確保するため、利用者を含む評価機関を設置してはどうか。

答 指定管理者は、事業管理を安定して行う物的・人的能力などを勘案し、施設の設置目的や利用対象者、運営形態にあわせて、総合的な観点から選定する予定であるが、選定機関の設置については、今後研究していきたい。また、市民の公平な利用の確保については、毎年度終了後、指定管理者に提出を義務づける事業活動報告書に基づき適正な管理を行っていきたい。

## 要望・陳情

問 市長や議員等が経営する事業者が指定管理者に指定されることがないように兼業禁止規定を設けるべきではないか。

答 指定管理者による公的施設

12月定例会開会後、次の要望・陳情書が提出されました。阪急山田駅前駐輪場システムの請負代金に関する陳情  
不法屋外広告物の掲出を規制するシステムと定期的な撤去システムを求める陳情書  
教育基本法の改悪反対の意見書採択を求める要請  
教科書検定制の見直しを求める意見書の提出を求める陳情書

「年金改悪反対」大増税の中止を求める意見書「採択を求める要請書」  
「パート労働者等の均等待遇

大阪府千里センター等の所有地の無償譲渡に向けた交渉  
千里ニュータウン再生ビジョン推進事業における委託調査の必要性  
消防本部 西消防署合同庁舎建設における緑被率の確保

2 消防庁舎建設に関して、市自らを正す意味で20%の緑被率を30%程度に変更し、庁舎の建設に取り組まれない。  
3 財政再建準備団体への転落回避のため、事業の大胆な見直しを図るとともに、職員の徹底した意識改革を期待する。  
4 税源の大幅移譲について、園に働きかけられた。また、三位一体改革による現段階での財政的影響と、今後の取組方針について市民に広報されたい。  
5 指定管理者制度への取組みは、市民協働と地域自治への試金石であり、本市全体としての考え方を示し、対応されたい。

大阪府千里センターの所有地のうち、売却地の一部も無償譲渡が受けられるよう、粘り強く交渉されたい。

1 大阪府千里センターの所有地のうち、売却地の一部も無償譲渡が受けられるよう、粘り強く交渉されたい。

1 大阪府千里センターの所有地のうち、売却地の一部も無償譲渡が受けられるよう、粘り強く交渉されたい。

1 大阪府千里センターの所有地のうち、売却地の一部も無償譲渡が受けられるよう、粘り強く交渉されたい。



千里センターからの引継予定地(高野台)

# 政府等へ意見書

65歳まで働ける雇用環境の整備を求める意見書

次の措置を講じよう強く要望する。①定年年齢の引上げ  
継続雇用制度の導入を企業に義務づけること  
②高年齢者雇用安定法の改正を行うこと  
③財政上の支援策など円滑な制度の導入・整備に努めること  
④短時間勤務の導入や多様な就業型ワークシェアリングの導入に支援策を講じること  
⑤総合的な就労支援の窓口としてシルバー人材センターを活用し、高年齢者をサポートすること。

マンシオン対策の充実強化を求める意見書  
次のマンシオン対策を強く要望する。①管理組合や区分所有者への必要な情報提供や相談等の支援を一層充実すること  
②長期修繕計画の策定及び修繕積立金等の積立てを促進する施策を講じること  
③資産価値の維持のため、区分所有者の立場に立ったマンシオン供給者や管理業者の育成等に努めること  
④敷地内道路、廊下等の共有部分に関し、税等の負担が戸建住宅と比べ不利にならない取扱いを図ること。(全員賛成)

児童虐待事件が急増している  
児童虐待防止のための対策強化を求める意見書  
児童虐待事件が急増している  
児童虐待防止のための対策強化を求める意見書  
児童虐待事件が急増している  
児童虐待防止のための対策強化を求める意見書

児童虐待事件が急増している  
児童虐待防止のための対策強化を求める意見書  
児童虐待事件が急増している  
児童虐待防止のための対策強化を求める意見書

児童虐待事件が急増している  
児童虐待防止のための対策強化を求める意見書  
児童虐待事件が急増している  
児童虐待防止のための対策強化を求める意見書

児童虐待事件が急増している  
児童虐待防止のための対策強化を求める意見書  
児童虐待事件が急増している  
児童虐待防止のための対策強化を求める意見書

児童虐待事件が急増している  
児童虐待防止のための対策強化を求める意見書  
児童虐待事件が急増している  
児童虐待防止のための対策強化を求める意見書

児童虐待事件が急増している  
児童虐待防止のための対策強化を求める意見書  
児童虐待事件が急増している  
児童虐待防止のための対策強化を求める意見書



児童虐待事件が急増している  
児童虐待防止のための対策強化を求める意見書  
児童虐待事件が急増している  
児童虐待防止のための対策強化を求める意見書

児童虐待事件が急増している  
児童虐待防止のための対策強化を求める意見書  
児童虐待事件が急増している  
児童虐待防止のための対策強化を求める意見書

児童虐待事件が急増している  
児童虐待防止のための対策強化を求める意見書  
児童虐待事件が急増している  
児童虐待防止のための対策強化を求める意見書

文教市民

市民キヤラー条例 (全員賛成で承認)

主な質疑項目

寄贈されたマンションの二室に市民キヤラーを設置するに至った経緯

指定管理者の選定方法

キヤラーの使用を許可しない場合の判断基準

なお、審査の過程において、条例名称及び条例中の文言に関して、理事者から原案の一部修正案が出され、委員会ではこれを了承しました。

意見の概要

1 指定管理者は、一定の芸術・文化に対する専門性などを持たせた人たちがなる団体

福祉環境

市民病院条例の一部改正 (全員賛成で承認)

主な質疑項目

選定療養のうち、新たに3項目の料金を設定しようとする理由と市民への説明責任

市内で受診できる数の少ない診療科に対しても初診料加算金を徴収しようとする妥当性

市民病院の一層の経営努力による市民負担回避の考え方

なお、審査の過程において、初診料加算金及び障害者歯科における同加算金の徴収に関して、理事者から原案の一部修正案が出され、委員会ではこれを了承しました。

意見の概要

上乗せ初診料が1000円に減額修正され、障害者歯科につき

体等から選挙するのが普通であると思つて、慎重に公正な選定をしてほしい。

2 指定管理者の公募期間を15日間と定めているが、短すぎる。次回以降の公募においては、1月以上の期間をあてることを要望する。また公正に選定できるように外部委員を含めた諮問機関を置くことを要望する。

3 市民キヤラーの設置に至るまで、地区の方の努力もあつたように聞いている。その努力が報われ、後々まで喜ばれる施設となるよう要望する。

一般会計予算中所管分 (賛成多数で承認)



子どもの健全育成を図る少年自然の家

吹田音楽コンクールの今後のあり方

大阪府公有財産である泪の池公園の借地料の妥当性

地域教育協議会の代表者や学

校評議員に公選による公職者

をはずす旨の規定の必要性

地区公民館企画運営委員について、市民公募枠や任期の制限

たので、本案に反対する。

一般会計予算中所管分 (賛成多数で承認)

主な質疑項目

具体的なこみ減量目標を提示した各種事業との取組みと事業評価の必要性

北工場の建て替えにおいて、根拠のあるこみ量予測に基づく焼却能力の決定と機種選定

手続における透明性の確保

違法簡易屋外広告物撤去活動員制度の公平な運用と市のサポート態勢

福祉巡回バス事業についての事務事業評価

限などを設けなかった理由

武道館、総合運動場などの管理運営

1 武道館、総合運動場等の管理運営については、行財政改革の上からも外部委託を検討すべきである。

2 吹田音楽コンクールについては、費用対効果を考えて見直しをすべきである。

3 地区公民館の企画運営委員については、市民の声が企画運営に反映できる仕組みや、メンバーが長期に固定されないような取決めを行うよう要望する。

4 泪の池公園の借地料は、通常価格と比べて高すぎる。大阪府と再交渉し安い価格で借地するよう要望する。

5 少年自然の家については、地元の関係団体、住民などは、本来のあるべき形を再認識して、運行されたい。また、これまでの状況についても事業評価を明確にされたい。

3 事業系こみに関しては、減量が急務であるが、本市の関係機関における取組みは不十分である。市内事業者に率先して減量に取り組ませたい。

4 市民病院、市立老人保健施設、公立保育所等の運営について、公費の無駄遣いが見られ

る。この一年、これらの改革を

と十分調整し、施設運営に留意するよう要望する。施設使用料についても、この料金設定で妥当かどうか検討してほしい。

2 吹田音楽コンクールについては、費用対効果を考えて見直しをすべきである。

3 地区公民館の企画運営委員については、市民の声が企画運営に反映できる仕組みや、メンバーが長期に固定されないような取決めを行うよう要望する。

4 泪の池公園の借地料は、通常価格と比べて高すぎる。大阪府と再交渉し安い価格で借地するよう要望する。

5 少年自然の家については、地元の関係団体、住民などは、本来のあるべき形を再認識して、運行されたい。また、これまでの状況についても事業評価を明確にされたい。

と十分調整し、施設運営に留意するよう要望する。施設使用料についても、この料金設定で妥当かどうか検討してほしい。

2 吹田音楽コンクールについては、費用対効果を考えて見直しをすべきである。

3 地区公民館の企画運営委員については、市民の声が企画運営に反映できる仕組みや、メンバーが長期に固定されないような取決めを行うよう要望する。

4 泪の池公園の借地料は、通常価格と比べて高すぎる。大阪府と再交渉し安い価格で借地するよう要望する。

5 少年自然の家については、地元の関係団体、住民などは、本来のあるべき形を再認識して、運行されたい。また、これまでの状況についても事業評価を明確にされたい。

3 事業系こみに関しては、減量が急務であるが、本市の関係機関における取組みは不十分である。市内事業者に率先して減量に取り組ませたい。

4 市民病院、市立老人保健施設、公立保育所等の運営について、公費の無駄遣いが見られ

る。この一年、これらの改革を

と十分調整し、施設運営に留意するよう要望する。施設使用料についても、この料金設定で妥当かどうか検討してほしい。

2 吹田音楽コンクールについては、費用対効果を考えて見直しをすべきである。

3 地区公民館の企画運営委員については、市民の声が企画運営に反映できる仕組みや、メンバーが長期に固定されないような取決めを行うよう要望する。

4 泪の池公園の借地料は、通常価格と比べて高すぎる。大阪府と再交渉し安い価格で借地するよう要望する。

5 少年自然の家については、地元の関係団体、住民などは、本来のあるべき形を再認識して、運行されたい。また、これまでの状況についても事業評価を明確にされたい。

3 事業系こみに関しては、減量が急務であるが、本市の関係機関における取組みは不十分である。市内事業者に率先して減量に取り組ませたい。

4 市民病院、市立老人保健施設、公立保育所等の運営について、公費の無駄遣いが見られ

と十分調整し、施設運営に留意するよう要望する。施設使用料についても、この料金設定で妥当かどうか検討してほしい。

2 吹田音楽コンクールについては、費用対効果を考えて見直しをすべきである。

3 地区公民館の企画運営委員については、市民の声が企画運営に反映できる仕組みや、メンバーが長期に固定されないような取決めを行うよう要望する。

4 泪の池公園の借地料は、通常価格と比べて高すぎる。大阪府と再交渉し安い価格で借地するよう要望する。

5 少年自然の家については、地元の関係団体、住民などは、本来のあるべき形を再認識して、運行されたい。また、これまでの状況についても事業評価を明確にされたい。

3 事業系こみに関しては、減量が急務であるが、本市の関係機関における取組みは不十分である。市内事業者に率先して減量に取り組ませたい。

4 市民病院、市立老人保健施設、公立保育所等の運営について、公費の無駄遣いが見られ

る。この一年、これらの改革を

と十分調整し、施設運営に留意するよう要望する。施設使用料についても、この料金設定で妥当かどうか検討してほしい。

2 吹田音楽コンクールについては、費用対効果を考えて見直しをすべきである。

3 地区公民館の企画運営委員については、市民の声が企画運営に反映できる仕組みや、メンバーが長期に固定されないような取決めを行うよう要望する。

4 泪の池公園の借地料は、通常価格と比べて高すぎる。大阪府と再交渉し安い価格で借地するよう要望する。

5 少年自然の家については、地元の関係団体、住民などは、本来のあるべき形を再認識して、運行されたい。また、これまでの状況についても事業評価を明確にされたい。

3 事業系こみに関しては、減量が急務であるが、本市の関係機関における取組みは不十分である。市内事業者に率先して減量に取り組ませたい。

4 市民病院、市立老人保健施設、公立保育所等の運営について、公費の無駄遣いが見られ

と十分調整し、施設運営に留意するよう要望する。施設使用料についても、この料金設定で妥当かどうか検討してほしい。

2 吹田音楽コンクールについては、費用対効果を考えて見直しをすべきである。

3 地区公民館の企画運営委員については、市民の声が企画運営に反映できる仕組みや、メンバーが長期に固定されないような取決めを行うよう要望する。

4 泪の池公園の借地料は、通常価格と比べて高すぎる。大阪府と再交渉し安い価格で借地するよう要望する。

5 少年自然の家については、地元の関係団体、住民などは、本来のあるべき形を再認識して、運行されたい。また、これまでの状況についても事業評価を明確にされたい。

3 事業系こみに関しては、減量が急務であるが、本市の関係機関における取組みは不十分である。市内事業者に率先して減量に取り組ませたい。

4 市民病院、市立老人保健施設、公立保育所等の運営について、公費の無駄遣いが見られ

る。この一年、これらの改革を

と十分調整し、施設運営に留意するよう要望する。施設使用料についても、この料金設定で妥当かどうか検討してほしい。

2 吹田音楽コンクールについては、費用対効果を考えて見直しをすべきである。

3 地区公民館の企画運営委員については、市民の声が企画運営に反映できる仕組みや、メンバーが長期に固定されないような取決めを行うよう要望する。

4 泪の池公園の借地料は、通常価格と比べて高すぎる。大阪府と再交渉し安い価格で借地するよう要望する。

5 少年自然の家については、地元の関係団体、住民などは、本来のあるべき形を再認識して、運行されたい。また、これまでの状況についても事業評価を明確にされたい。

3 事業系こみに関しては、減量が急務であるが、本市の関係機関における取組みは不十分である。市内事業者に率先して減量に取り組ませたい。

4 市民病院、市立老人保健施設、公立保育所等の運営について、公費の無駄遣いが見られ

と十分調整し、施設運営に留意するよう要望する。施設使用料についても、この料金設定で妥当かどうか検討してほしい。

2 吹田音楽コンクールについては、費用対効果を考えて見直しをすべきである。

3 地区公民館の企画運営委員については、市民の声が企画運営に反映できる仕組みや、メンバーが長期に固定されないような取決めを行うよう要望する。

4 泪の池公園の借地料は、通常価格と比べて高すぎる。大阪府と再交渉し安い価格で借地するよう要望する。

5 少年自然の家については、地元の関係団体、住民などは、本来のあるべき形を再認識して、運行されたい。また、これまでの状況についても事業評価を明確にされたい。

3 事業系こみに関しては、減量が急務であるが、本市の関係機関における取組みは不十分である。市内事業者に率先して減量に取り組ませたい。

4 市民病院、市立老人保健施設、公立保育所等の運営について、公費の無駄遣いが見られ

る。この一年、これらの改革を

と十分調整し、施設運営に留意するよう要望する。施設使用料についても、この料金設定で妥当かどうか検討してほしい。

2 吹田音楽コンクールについては、費用対効果を考えて見直しをすべきである。

3 地区公民館の企画運営委員については、市民の声が企画運営に反映できる仕組みや、メンバーが長期に固定されないような取決めを行うよう要望する。

4 泪の池公園の借地料は、通常価格と比べて高すぎる。大阪府と再交渉し安い価格で借地するよう要望する。

5 少年自然の家については、地元の関係団体、住民などは、本来のあるべき形を再認識して、運行されたい。また、これまでの状況についても事業評価を明確にされたい。

3 事業系こみに関しては、減量が急務であるが、本市の関係機関における取組みは不十分である。市内事業者に率先して減量に取り組ませたい。

4 市民病院、市立老人保健施設、公立保育所等の運営について、公費の無駄遣いが見られ

2月臨時市議会

市長及び一部幹部職員の綱紀肅正に関する要望決議を議決
2月臨時市議会は、2月5日に開催され、条例案1件が提出されました。昨年11月の休日に市長を含む幹部職員計10人が滋賀県方面に小旅行をした折に、2人の職員が飲酒の事実がありながら車で帰宅するなどの行為があり、市は当該職員の処分を行いました。市長、総務担当助役、教育長も指導・監督責任から、自らの給与を減額する条例案を提案しました。市議会では、同条例案とともに、市長に対し、市長及び一部幹部職員の綱紀肅正に関する要望決議を議決しました。

市長及び一部幹部職員の綱紀肅正に関する要望決議
今回、市長及び一部幹部職員による私的行事において不祥事が生じ、市行政に対する市民の期待と信頼を裏切り、吹田市の品位を傷つける結果となったことは誠に遺憾である。おおよ公務員たるものは、全体の奉仕者として常に自己の置かれている立場を深く認識し、行動すべきであるにもかかわらず、不祥事が生じたことは綱紀の弛緩と言わざるを得ない。よって、本市議会は、職員の管理・監督の最高責任者であり、しかも同行者である市長に対し、自らと市幹部職員の綱紀肅正を図り、市民の信頼を回復するため格段の努力をするよう強く要望する。以上、決議する。平成16年2月5日 吹田市議会 (全員賛成)

むかのような体質は議事を軽視するものであり、問題である。

限等の問題も含み、条例化は最善とは思われないが、条例案の趣旨を了とし、本案に賛成する。

設置費は、他の公園の約4倍であり、事業費の精査が必要である。

建設

下水道特別会計予算 (賛成多数で承認)

主な質疑項目

職員数削減等の経営努力

本市の下水道環境保全率とその向上策

供用開始区域内の未水洗化戸数と、屎尿集集にかかる費用

期待する。

5 地域家庭教育医療など、充足させるべき施策を市民と協働を進めることを求める。

同時に、親が孤独感の中で子育てをすることがなく、地域や社会に見守られていることを実感できる取組みを進められたい。

2 早い時期の説明会開催等

は良いことであるが、私権の制限

を確保し、住民への面談

を確実に行うよう指導を強められたい。また、今後も良好なまちづくりに一層努力されたい。

1 説明会や、住民への面談を確実に行うよう指導を強められたい。また、今後も良好なまちづくりに一層努力されたい。

下水道特別会計予算 (賛成多数で承認)

主な質疑項目

職員数削減等の経営努力

本市の下水道環境保全率とその向上策

供用開始区域内の未水洗化戸数と、屎尿集集にかかる費用

期待する。

5 地域家庭教育医療など、充足させるべき施策を市民と協働を進めることを求める。

同時に、親が孤独感の中で子育てをすることがなく、地域や社会に見守られていることを実感できる取組みを進められたい。

2 早い時期の説明会開催等

は良いことであるが、私権の制限

を確保し、住民への面談

を確実に行うよう指導を強められたい。また、今後も良好なまちづくりに一層努力されたい。

1 説明会や、住民への面談を確実に行うよう指導を強められたい。また、今後も良好なまちづくりに一層努力されたい。

下水道特別会計予算 (賛成多数で承認)

主な質疑項目

職員数削減等の経営努力

本市の下水道環境保全率とその向上策

供用開始区域内の未水洗化戸数と、屎尿集集にかかる費用

期待する。

5 地域家庭教育医療など、充足させるべき施策を市民と協働を進めることを求める。

同時に、親が孤独感の中で子育てをすることがなく、地域や社会に見守られていることを実感できる取組みを進められたい。

2 早い時期の説明会開催等

は良いことであるが、私権の制限

を確保し、住民への面談

を確実に行うよう指導を強められたい。また、今後も良好なまちづくりに一層努力されたい。

1 説明会や、住民への面談を確実に行うよう指導を強められたい。また、今後も良好なまちづくりに一層努力されたい。

下水道特別会計予算 (賛成多数で承認)

主な質疑項目

職員数削減等の経営努力

本市の下水道環境保全率とその向上策

供用開始区域内の未水洗化戸数と、屎尿集集にかかる費用

期待する。

5 地域家庭教育医療など、充足させるべき施策を市民と協働を進めることを求める。

同時に、親が孤独感の中で子育てをすることがなく、地域や社会に見守られていることを実感できる取組みを進められたい。

2 早い時期の説明会開催等

は良いことであるが、私権の制限

を確保し、住民への面談

を確実に行うよう指導を強められたい。また、今後も良好なまちづくりに一層努力されたい。

1 説明会や、住民への面談を確実に行うよう指導を強められたい。また、今後も良好なまちづくりに一層努力されたい。